

## 信徒伝道師養成企画

福音の証人として伝道の最前線に立つ信徒を育成する目的で企画され、世界総会特別伝道資金が適用になり、2010年から始まりました。学生伝道師プロジェクト、信徒伝道師プロジェクトの2つの柱から構成されています。

## 信徒伝道師養成コース・神学科公開講座とは？

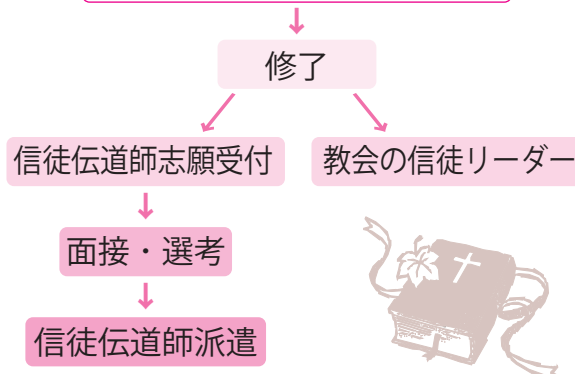
聖書、教理、歴史伝道について体系的に学ぶことの出来る三育学院カレッジ神学科の公開講座です。講師は、カレッジ神学科教員および牧師の先生方です。

このコースは、2010年に開講され、100名以上が修了しました。2021年からは、全国どこからでも参加出来るオンラインによるコースに変更されました。

聖書をさらに深く学び、アドベンチストの使命を理解し、教会での奉仕、伝道のためにこのコースが役立つことを願っています。

本コース修了後、信徒伝道師として献身することを希望し、出願、面接を経て教団に採用された方は、派遣教会において1年間信徒伝道師として無牧、兼牧教会の伝道活動に携わります。

### 信徒伝道師養成コース受講



## 信徒伝道師養成コース・神学科公開講座概要

- 受講料：1科目4千円  
5科目2万円  
(全11科目終了には2年かかります)  
科目毎の受講も可

- 定員：40名  
\* 詳細は、募集要項をご覧ください。

### 【オンライン受講】

- 期間：2022年6月～12月
- 必要な環境・機器
  - ・インターネットに接続できる環境
  - ・カメラとスピーカー付のパソコンまたはタブレット端末
 (個人で環境を整えることが難しい場合は、教会を受講場所にする可能性もありますので牧師にご相談ください)



### 資料請求・問い合わせ先

三育学院カレッジ  
信徒伝道師養成コース・神学科公開講座係

TEL 0470-84-0111 (代表)  
FAX 0470-84-0286

〒298-0297  
千葉県夷隅郡大多喜町久我原 1500  
E-mail [frontline@saniku.ac.jp](mailto:frontline@saniku.ac.jp)



み言葉を  
み言葉を  
聞く者から  
伝える者へ

オンライン信徒伝道師養成コース・三育学院カレッジ神学科公開講座



# 信徒伝道師養成コース開講科目

〈2022年度開講予定 5 科目〉

## 1 聖書教授法

聖書の真理を伝える方法を理解し、聖書教師としてのあり方を学びます。

## 2 礼拝と説教

礼拝の神学とその実践について、説教の神学と説教作成について学びます。

## 3 牧会学実践

牧会者の働きについて概観し、よき牧会者について学びます。

## 4 牧会ケアとカウンセリング

心身に病をもっている方への関わり方、悲嘆回復等について学びます。

## 5 伝道法

聖書における伝道について概観し、現代日本における伝道について学びます。

〈2023年度開講予定 6 科目〉

## 6 旧約聖書概論

## 7 新約聖書概論

旧・新約聖書を概観し、各書が現代に何を語りかけているのかを学びます。

## 8 ダニエル書・黙示録研究

重要な預言書を研究し、アドベンチストの歴史観と終末論を学びます。

## 9 教理研究 I

## 10 教理研究 II

セブンスデー・アドベンチスト教会の基礎的な教理を「信仰の大要」を中心に学びます。

## 11 セブンスデー・アドベンチスト教会の歴史と教理

セブンスデー・アドベンチスト教会の歴史と教理の形成を概観します。

## 収穫のために 働き手を送ってくださるよう

「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫のために働き手を送ってくださるよう、収穫の主に願いなさい。」

(マタイによる福音書 9 : 37 ~ 38)

キリストの再臨を待ち望む私達教会のメッセージは、終末に生きる希望を必要とする多くの人に伝える使命があります。しかしながら、この福音を伝える働き人が少ないのです。主は私達一人一人にタラントを与えてくださいました。主は、昇天する前に「ただ、聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受けて、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地のはてまで、わたしの証人となるであろう」（使徒行伝 1:8 口語訳）との使命をお与えになりました。この機会に、SDA の神学の基礎と伝道の実践をじっくり学び、教会の使命を支えたいと希望する方々と共にビジョンを共有しましょう。信徒伝道師養成コースは、昨年より、オンラインで提供されています。日本中あるいは世界中どこからでも受講可能です。是非ご参加ください。



三育学院カレッジ校長  
杉 正純

使徒行伝 11 章には、アンテオケの町で初めて弟子たちがクリスチャンと呼ばれるようになったと書かれています。この町はまた、異邦人伝道が開始された場所でもあります。

「さて、ステパノのことで起った迫害のために散らされた人々は、ピニケ、クプロ、アンテオケまでも進んで行ったが、ユダヤ人以外の者には、だれにも御言を語っていなかった。ところが、その中に数人のクプロ人とクレネ人がいて、アンテオケに行ってからギリシヤ人にも呼びかけ、主イエスを宣べ伝えていた。そして、主のみ手が彼らと共にあったため、信じて主に帰依するものの数が多かった。」(使徒行伝 11 : 19 ~ 21)

ギリシヤ語を母語とするユダヤ人信徒が、ステパノの殉教に続く迫害でエルサレムを追放されました。その中にはアンテオケに行った人々の中で、聖霊に促されてユダヤ人と異邦人の間の壁を突き抜けた人たちがいたのです。「数人のクプロ人とクレネ人」とあるのみで、名前も記録されていません。しかしこの無名の信徒伝道者が、福音宣教を全人類に宣布する尖兵となったのです。今も神様は、無名の伝道者たちを通して新たな地平を切り開こうとしておられます。



セブンスデー・アドベンチスト教団総理  
稲田 豊



## 2021年オンライン受講 参加者の声

受講前には、伝道に対する不安がありましたが、今変化を感じています。それは、自分のすべてを神様に委ね、献身することの大切さを、この講座から学ぶことができたからです。神様から受けた愛を、まだそれを知らない方に伝える役割を果たせるよう、祈り求めたいと思います。